

3 特別会計

1) 概況

特別会計歳入歳出決算総括

(単位：円、%)

区分 特別会計名	予算現額 (A)	歳入		歳出		歳入歳出 差引額 (B-C)	
		決算額 (B)	執行率 (B/A)	決算額 (C)	執行率 (C/A)		
交通事業	215,364,000	215,344,161	99.99	215,344,161	99.99	0	
国民健康保険事業	7,870,053,000	7,719,218,195	98.08	7,533,299,333	95.72	185,918,862	
魚市場事業	482,242,000	262,522,359	54.43	262,423,359	54.41	99,000	
下水道事業	13,004,903,684	12,254,419,350	94.22	9,068,509,196	69.73	3,185,910,154	
漁業集落排水事業	192,815,840	119,376,592	61.91	107,347,592	55.67	12,029,000	
公共用地 先行取得事業	439,000,000	438,766,218	99.94	438,766,218	99.94	0	
介護保険事業	保険事業勘定	4,958,641,000	4,960,677,965	100.04	4,958,054,594	99.98	2,623,371
	介護サービス 事業勘定	1,165,000	1,162,621	99.79	1,162,621	99.79	0
後期高齢者医療事業	653,567,000	667,042,204	102.06	653,060,204	99.92	13,982,000	
北浜地区復興 土地区画整理事業	875,375,000	806,753,811	92.16	555,061,411	63.40	251,692,400	
藤倉地区復興 土地区画整理事業	466,912,000	406,472,359	87.05	390,863,189	83.71	15,609,170	
合計	29,160,038,524	27,851,755,835	95.51	24,183,891,878	82.93	3,667,863,957	
前年度合計	29,972,503,450	21,518,414,929	71.79	21,148,855,790	70.56	369,559,139	
対前年度 比較増減	増減額	△812,464,926	6,333,340,906	-	3,035,036,088	-	3,298,304,818
	増減率	△2.7	29.4	-	14.4	-	892.5

予算現額 29,160,038,524 円に対し、歳入決算額 27,851,755,835 円(執行率 95.51%)、歳出決算額 24,183,891,878 円(執行率 82.93%)、歳入歳出差引 3,667,863,957 円の黒字で決算されている。

本年度の決算額を前年度と比較すると、歳入では 6,333,340,906 円(29.4%)の増収、歳出では 3,035,036,088 円(14.4%)の支出増となっている。歳入歳出差引額では前年度より 3,298,304,818 円(892.5%)増となっているが、これは翌年度繰越事業の一般財源分について、一般会計からの繰入を本年度内に行ったことによるものである。

各特別会計別にみると、国民健康保険事業 185,918,862 円、介護保険事業勘定 2,623,371 円、後期高齢者医療事業 13,982,000 円の黒字で決算となっている。また、魚市場事業で 99,000 円、下水道事業で 3,185,910,154 円、漁業集落排水事業で 12,029,000 円、北浜地区復興土地区画整理事業で 251,692,400 円、藤倉地区復興土地区画整理事業で 15,609,170 円の黒字となっているが、翌年度へ繰越すべき財源であるため、実質歳入歳出は同額で決算されている。そのほかの特別会計については歳入歳出同額で決算されている。

次に各特別会計の市債発行高を示すと次表のとおりである。

特別会計市債発行高の内訳

(単位：円、%)

年 度 特別会計名	前年度末 未償還高	平成 27 年 度			未償還高 構成比率
		市債発行高	市債償還高	未償還現在高	
交 通 事 業	11,542,554	0	11,542,554	0	-
国民健康保険事業	0	0	0	0	-
魚 市 場 事 業	161,030,313	154,400,000	2,456,447	312,973,866	1.0
下 水 道 事 業	31,249,938,476	1,749,900,000	2,917,620,714	30,082,217,762	96.8
漁業集落排水事業	168,127,858	1,100,000	16,428,795	152,799,063	0.5
公 共 用 地 先 行 取 得 事 業	634,700,000	334,700,000	436,170,000	533,230,000	1.7
介 護 保 険 事 業	保険事業勘定	0	0	0	-
	介護サービス 事業勘定	0	0	0	-
後期高齢者医療事業	0	0	0	0	-
北 浜 地 区 復 興 土 地 区 画 整 理 事 業	0	0	0	0	-
藤 倉 地 区 復 興 土 地 区 画 整 理 事 業	0	0	0	0	-
合 計	32,225,339,201	2,240,100,000	3,384,218,510	31,081,220,691	100.0

特別会計全体での本年度の市債発行高は 2,240,100,000 円で、償還高は 3,384,218,510 円、未償還高は前年度より 1,144,118,510 円(3.6%)減少した 31,081,220,691 円となっている。

なお、各特別会計の本年度歳入歳出決算状況は次に示すとおりである。

2) 会 計 別

(1) 交 通 事 業 特 別 会 計

① 実 質 収 支

本特別会計は、下表のとおり歳入歳出同額で決算された。

(単位：円、%)

区 分	予算現額	決算額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳 入	215,364,000	215,344,161	228,125,433	△12,781,272	99.99
歳 出	215,364,000	215,344,161	228,125,433	△12,781,272	99.99
差 引	0	0	0	0	-

② 歳 入

(単位：円、%)

年度 \ 区分		予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	収入率
平成27年度		215,364,000	215,344,161	215,344,161	0	0	100.00
平成26年度		228,146,000	228,125,433	228,125,433	0	0	100.00
27 対 26	増減額	△12,782,000	△12,781,272	△12,781,272	0	0	-
	増減率	△5.6	△5.6	△5.6	-	-	-

収入済額を前年度と比較すると12,781,272円(5.6%)の減収となっている。その内容は表1に示すとおり、事業収入や諸収入は増となったが、国庫支出金や繰入金の減によるものである。

表1 款 別 歳 入 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年度 \ 款名	平成27年度		平成26年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
事業収入	89,589,112	41.6	83,897,822	36.8	5,691,290	6.8
国庫支出金	51,723,636	24.0	61,543,932	27.0	△9,820,296	△16.0
繰入金	73,692,413	34.2	82,659,679	36.2	△8,967,266	△10.8
諸収入	339,000	0.2	24,000	0.0	315,000	1,312.5
合 計	215,344,161	100.0	228,125,433	100.0	△12,781,272	△5.6

③ 歳 出

(単位：円、%)

年度 \ 区分		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
平成27年度		215,364,000	215,344,161	0	19,839	99.99
平成26年度		228,146,000	228,125,433	0	20,567	99.99
27 対 26	増減額	△12,782,000	△12,781,272	0	△728	-
	増減率	△5.6	△5.6	-	△3.5	-

支出済額を前年度と比較すると12,781,272円(5.6%)の支出減となっている。その内容は表2に示すとおり、事業費が減少したことによるものである。

なお、市債の償還は、本年度において終了している。

表2 款別歳出決算額の比較

(単位：円、%)

年度 \ 款名	平成27年度		平成26年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
事業費	203,645,549	94.6	216,426,821	94.9	△12,781,272	△5.9
公債費	11,698,612	5.4	11,698,612	5.1	0	-
合計	215,344,161	100.0	228,125,433	100.0	△12,781,272	△5.6

④ 事業内容

輸送人員と輸送貨物の5か年の推移は表3～4および図1～2のとおりである。

表3 輸送人員の推移

(単位：人、%)

年度 \ 区分		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
輸 送 人 員	普通乗船利用者	112,037	107,798	104,987	115,664	125,826
	団体乗船利用者	2,320	5,377	5,162	5,960	6,002
	定期券利用者	37,958	44,539	43,700	49,165	53,525
	合計輸送人員	152,315	157,714	153,849	170,789	185,353

区分		年度				
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
すう勢比率(%)	普通乗船利用者	100.0	96.2	93.7	103.2	112.3
	団体乗船利用者	100.0	231.8	222.5	256.9	258.7
	定期券利用者	100.0	117.3	115.1	129.5	141.0
	合計輸送人員	100.0	103.5	101.0	112.1	121.7

(注) 1 計数は内航旅客定期航路事業運航実績報告書による。
 2 すう勢比率は平成23年度を基準年度とした。

図1

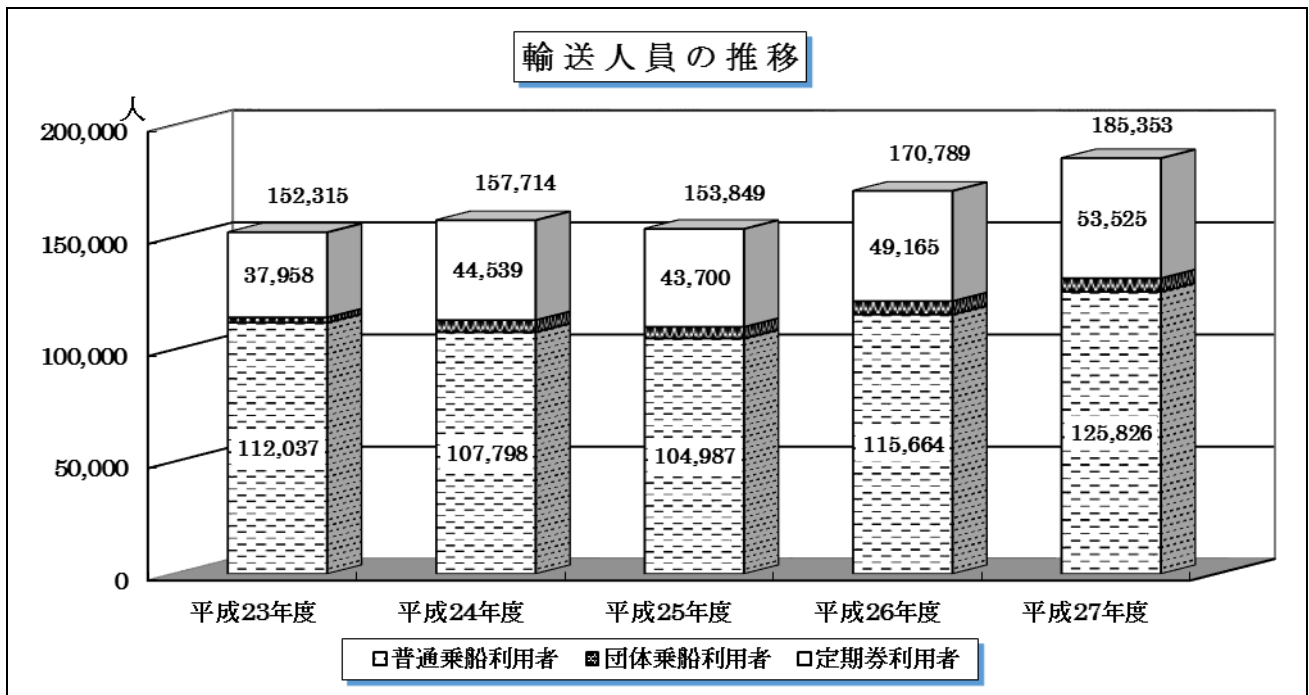
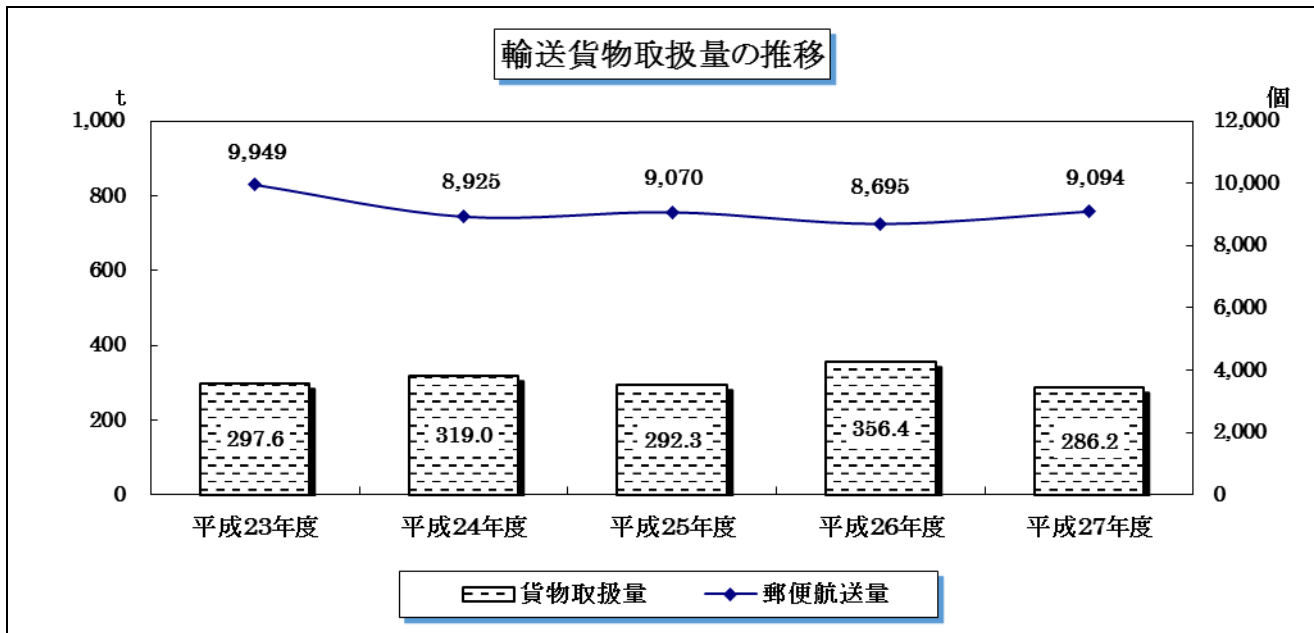


表4 輸送貨物取扱量の推移

区分		年度				
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
貨取扱物量	貨物取扱量(t)	297.6	319.0	292.3	356.4	286.2
	郵便航送量(個)	9,949	8,925	9,070	8,695	9,094
すう勢比率(%)	貨物取扱量	100.0	107.2	98.2	119.8	96.2
	郵便航送量	100.0	89.7	91.2	87.4	91.4

(注) 1 計数は内航旅客定期航路事業運航実績報告書による。
 2 すう勢比率は平成23年度を基準年度とした。

図 2



⑤ む す び

本年度は、歳入歳出同額の 215,344,161 円で決算されている。

本年度の輸送人員は 185,353 人で、前年度より 14,564 人(8.5%)増加している。その内訳は普通利用で 10,162 人(8.8%)、定期券利用で 4,360 人(8.9%)、団体利用では 42 人(0.7%)がそれぞれ増加したことによるものである。

歳入では、前年度と比較して、輸送人員の増加に伴い事業収入で 5,691,290 円(6.8%)の増となったが、国庫支出金で 9,820,296 円(16.0%)、繰入金で 8,967,266 円(10.8%)の減により 12,781,272 円(5.6%)減少となっている。歳出の総務管理費で 11,723,478 円(6.7%)、運航費で 1,057,794 円(2.6%)と事業費用も減少している。

本年度は、桂島の海水浴客の増加や震災復興関連での利用などにより乗船者数は増加しているが、浦戸島民の減少が依然として続いていることから厳しい運営になっていくことが予想される。

昨年 8 月には、今後 10 年間の事業運営の基本方針となる「第二期塩竈市交通事業会計経営健全化計画」が策定され、その計画実現に向けて努力願いたい。

(2) 国民健康保険事業特別会計

① 実質収支

本特別会計は、下表のとおり歳入歳出差引 185,918,862 円の黒字を生じ、全額基金に繰入れて決算された。

(単位：円、%)

区 分	予 算 現 額	決 算 額	前年度決算額	比 較 増 減	決 算 額 対 予 算 現 額
歳 入	7,870,053,000	7,719,218,195	7,337,301,596	381,916,599	98.08
歳 出	7,870,053,000	7,533,299,333	6,984,474,580	548,824,753	95.72
差 引	0	185,918,862	352,827,016	△166,908,154	-

② 歳 入

(単位：円、%)

年度	区 分	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	収 入 率
平成 27 年度		7,870,053,000	8,412,437,464	7,719,218,195	49,281,217	648,872,044	91.75
平成 26 年度		7,293,106,000	8,173,307,648	7,337,301,596	46,355,500	794,248,732	89.77
27 対 26	増減額	576,947,000	239,129,816	381,916,599	2,925,717	△145,376,688	-
	増減率	7.9	2.9	5.2	6.3	△18.3	-

(注) 収入済額は、還付を要する額(27年度 4,933,992 円、26年度 4,598,180 円)が含まれている。

収入済額を前年度と比較すると、金額では前年度より 381,916,599 円(5.2%)の増収となっている。その内容の主なものは表 1 に示すとおり、療養給付費交付金 171,645,000 円(40.6%)、国民健康保険税 147,799,992 円(9.5%)、繰入金 94,148,345 円(13.8%)などが減収となったが、共同事業交付金 763,829,726 円(95.2%)、前期高齢者交付金 68,222,758 円(4.2%)などで増収となったことによるものである。

不納欠損額は、前年度より 2,925,717 円(6.3%)多い 49,281,217 円となっており、地方税法第 18 条の規定の適用は 438 件となっている。

収入未済額は、前年度より 145,376,688 円(18.3%)少ない 648,872,044 円となっている。その主な内訳は、保険税収入の現年度分で 40,235,774 円(22.4%)、滞納繰越分で 105,213,916 円(17.1%)それぞれ減少したことによるものである。

表 1

款 別 歳 入 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年度 款名	平成27年度		平成26年度		前年度比較	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
国民健康保険税	1,413,910,565	18.3	1,561,710,557	21.3	△147,799,992	△9.5
使用料及び手数料	1,895,468	0.0	1,701,494	0.0	193,974	11.4
国庫支出金	1,821,643,871	23.6	1,842,043,518	25.1	△20,399,647	△1.1
療養給付費交付金	250,784,000	3.2	422,429,000	5.8	△171,645,000	△40.6
前期高齢者交付金	1,707,824,501	22.1	1,639,601,743	22.3	68,222,758	4.2
県支出金	336,724,816	4.4	353,084,416	4.8	△16,359,600	△4.6
共同事業交付金	1,566,390,386	20.3	802,560,660	10.9	763,829,726	95.2
財産収入	43,862	0.0	409,170	0.0	△365,308	△89.3
繰入金	587,535,734	7.6	681,684,079	9.3	△94,148,345	△13.8
繰越金	0	-	0	-	0	-
諸収入	32,464,992	0.4	32,076,959	0.4	388,033	1.2
合 計	7,719,218,195	100.0	7,337,301,596	100.0	381,916,599	5.2

なお、国庫支出金の収入状況、保険税収入状況、保険税課税状況は表2～5のとおりである。

表 2

国 庫 支 出 金 の 収 入 状 況

エラー! リンクが正しくありません。

表 3

保 険 税 収 入 状 況

(単位：円、%)

年度 \ 区分		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
平成27年度	現年度	1,320,369,400	1,185,224,155	0	139,512,645	89.76
	滞納繰越	786,399,335	228,686,410	49,281,217	508,998,300	29.08
	計	2,106,768,735	1,413,910,565	49,281,217	648,510,945	67.11
平成26年度	現年度	1,454,353,500	1,278,601,181	0	179,748,419	87.91
	滞納繰越	943,075,012	283,109,376	46,355,500	614,212,216	30.01
	計	2,397,428,512	1,561,710,557	46,355,500	793,960,635	65.14
比較増減額	現年度	△133,984,100	△93,377,026	0	△40,235,774	1.85
	滞納繰越	△156,675,677	△54,422,966	2,925,717	△105,213,916	△0.93
	計	△290,659,777	△147,799,992	2,925,717	△145,449,690	1.97

(注) 収入済額には還付を要する額が含まれている。

表4 年度平均の世帯数及び被保険者数

(単位：世帯、人)

区分 \ 年度	平成27年度	平成26年度	前年度比較	
			増減数	増減率
世帯数	8,506	8,750	△244	△2.8
被保険者数	14,098	14,725	△627	△4.3

表5 保険税課税状況

(単位：円、%)

区分 \ 年度	平成27年度	平成26年度	前年度比較	
			増減額	増減率
国民健康保険税	1,320,369,400	1,454,353,500	△133,984,100	△9.2
一世帯当りの保険税	155,228	166,212	△10,984	△6.6
一人当りの保険税	93,657	98,768	△5,111	△5.2

③ 歳 出

(単位：円、%)

区分		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
年度						
平成27年度		7,870,053,000	7,533,299,333	0	336,753,667	95.72
平成26年度		7,293,106,000	6,984,474,580	0	308,631,420	95.76
27 対 26	増減額	576,947,000	548,824,753	0	28,122,247	-
	増減率	7.9	7.9	-	9.1	-

予算現額 7,870,053,000 円に対して、支出済額 7,533,299,333 円、予算現額に対する執行率 95.72%、不用額 336,753,667 円で決算されている。

支出済額を前年度と比較すると 548,824,753 円(7.9%)増加している。その内容は表 6～7 に示すとおり、基金積立金 257,309,308 円(100.0%)、後期高齢者支援金等 74,411,187 円(9.0%)などで減少したが、共同事業拠出金 688,521,807 円(94.3%)、保険給付費 174,780,186 円(3.8%)などが増加したことによるものである。

表 6 款別歳出決算額の比較

(単位：円、%)

款名	年度	平成27年度		平成26年度		前年度比較	
		決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総務費		41,054,901	0.5	51,860,458	0.7	△10,805,557	△20.8
保険給付費		4,834,729,644	64.2	4,659,949,458	66.7	174,780,186	3.8
後期高齢者支援金等		756,398,565	10.0	830,809,752	11.9	△74,411,187	△9.0
前期高齢者納付金等		482,587	0.0	652,583	0.0	△169,996	△26.0
老人保健拠出金		31,733	0.0	31,733	0.0	0	-
介護納付金		269,033,445	3.6	326,224,211	4.7	△57,190,766	△17.5
共同事業拠出金		1,418,936,626	18.8	730,414,819	10.5	688,521,807	94.3
保健事業費		78,667,208	1.0	70,467,764	1.0	8,199,444	11.6
基金積立金		43,862	0.0	257,353,170	3.7	△257,309,308	△100.0
公債費		0	-	0	-	0	-
諸支出金		133,920,762	1.8	56,710,632	0.8	77,210,130	136.1
合計		7,533,299,333	100.0	6,984,474,580	100.0	548,824,753	7.9

表 7

保 険 給 付 の 状 況

(単位：円、%)

区 分		年 度	平成27年度	平成26年度	前 年 度 比 較	
					増 減 額	増 減 率
一 般 被保険者	療 養 給 付 費		4,037,468,216	3,879,304,577	158,163,639	4.1
	療 養 費		37,337,194	36,119,171	1,218,023	3.4
	高 額 療 養 費		470,405,049	415,096,976	55,308,073	13.3
	高 額 介 護 合 算 療 養 費		325,731	230,858	94,873	41.1
	出 産 育 児 費		24,589,514	23,070,000	1,519,514	6.6
	葬 祭 諸 費		5,400,000	4,800,000	600,000	12.5
	移 送 費		0	0	0	-
	小 計		4,575,525,704	4,358,621,582	216,904,122	5.0
退 職 被保険者	療 養 給 付 費		212,390,196	256,379,995	△43,989,799	△17.2
	療 養 費		1,372,612	1,648,163	△275,551	△16.7
	高 額 療 養 費		35,814,027	35,650,260	163,767	0.5
	高 額 介 護 合 算 療 養 費		0	0	0	-
	移 送 費		0	0	0	-
	小 計		249,576,835	293,678,418	△44,101,583	△15.0
審 査 支 払 手 数 料			9,615,555	7,638,328	1,977,227	25.9
支 払 手 数 料			11,550	11,130	420	3.8
合 計			4,834,729,644	4,659,949,458	174,780,186	3.8
一 世 帯 当 り の 給 付 額			568,391	532,566	35,825	6.7
一 人 当 り の 給 付 額			342,937	316,465	26,472	8.4

④ む す び

本年度の決算額は、歳入で前年度より 381,916,599 円(5.2%)増収の 7,719,218,195 円、歳出で 548,824,753 円(7.9%)増の 7,533,299,333 円で、収支差引で 185,918,862 円の黒字となり、実質収支でも同額の黒字となっている。

本年度から共同事業の対象がすべての医療費に拡大されたことに伴い、その歳入歳出が増加している。

本年度は保険税の値下げにより、収入済額は前年度よりも 147,799,992 円(9.5%)減少した 1,413,910,565 円となり、収入率は前年度より 1.97 ポイント上回った 67.11%であった。不納欠損額は前年度より 2,925,717 円(6.3%)増加した 49,281,217 円、収入未済額は 145,449,690 円(18.3%)減少した 648,510,945 円となっている。

今後も引き続き、事業の根幹となる保険税収入の確保に努力されたい。

(3) 魚市場事業特別会計

① 実質収支

本特別会計は、翌年度へ繰越すべき財源 99,000 円を控除し、歳入歳出同額で決算された。

(単位：円、%)

区 分	予算現額	決算額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳 入	482,242,000	262,522,359	143,568,932	118,953,427	54.43
歳 出	482,242,000	262,423,359	143,568,932	118,854,427	54.41
差 引	0	99,000	0	99,000	-

② 歳 入

(単位：円、%)

区 分 年 度		予算現額	調 定 額	収入済額	不 納 欠損額	収入未済額	収入率
平成27年度		482,242,000	262,522,359	262,522,359	0	0	100.00
平成26年度		144,504,000	143,568,932	143,568,932	0	0	100.00
27 対 26	増減額	337,738,000	118,953,427	118,953,427	0	0	-
	増減率	233.7	82.9	82.9	-	-	-

収入済額を前年度と比較すると 118,953,427 円(82.9%)の増収となっている。その主な内容は表 1 に示すとおり、市債や使用料及び手数料などが増になったことによるものである。

表 1 款 別 歳 入 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年 度 款 名	平成27年度		平成26年度		前年度比較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
使 用 料 及 び 手 数	61,711,110	23.5	56,938,472	39.7	4,772,638	8.4
県 支 出 金	1,004,440	0.4	907,200	0.6	97,240	10.7
財 産 収 入	30	0.0	185	0.0	△155	△83.8
繰 入 金	38,919,399	14.8	35,268,258	24.6	3,651,141	10.4
諸 収 入	6,487,380	2.5	2,839,817	2.0	3,647,563	128.4
市 債	154,400,000	58.8	45,800,000	31.9	108,600,000	237.1
繰 越 金	0	-	1,815,000	1.3	△1,815,000	皆減
合 計	262,522,359	100.0	143,568,932	100.0	118,953,427	82.9

③ 歳 出

(単位：円、%)

区 分		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
平成27年度		482,242,000	262,423,359	219,799,000	19,641	54.41
平成26年度		144,504,000	143,568,932	0	935,068	99.35
27 対 26	増減額	337,738,000	118,854,427	219,799,000	△915,427	-
	増減率	233.7	82.8	皆増	△97.9	-

予算現額 482,242,000 円に対し、支出済額 262,423,359 円、執行率 54.41%、市場費市場建設費の翌年度繰越額 219,799,000 円、不用額 19,641 円で決算されている。

決算額を前年度と比較すると 118,854,427 円(82.8%)の増となっている。その内容は表 2 に示すとおり、市場費 114,405,840 円(81.9%)などの増によるものである。

なお、本年度末における市債の未償還現在高は 312,973,866 円となっている。

表 2 款 別 歳 出 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

款 名	平成 27 年 度		平成 26 年 度		前 年 度 比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
市 場 費	254,093,593	96.8	139,687,753	97.3	114,405,840	81.9
公 債 費	4,729,616	1.8	3,881,179	2.7	848,437	21.9
諸 支 出 金	3,600,150	1.4	0	-	3,600,150	皆増
合 計	262,423,359	100.0	143,568,932	100.0	118,854,427	82.8

表 3 魚 市 場 水 揚 高 及 び 使 用 料 の 状 況

(単位：kg、円、%)

種 別	水 揚 高				使 用 料	
	数 量	前年比	金 額	前年比	金 額	前年比
鮮 魚	11,273,198.1	167.7	6,558,495,505	146.3	32,792,470	146.3
一 本 釣 船	1,056,824.0	86.4	314,068,042	84.3	628,134	84.3
搬 入 魚	8,572,184.1	89.3	3,751,863,431	110.1	18,759,312	110.1
輸 入 冷 凍 魚	-	-	-	-	-	-
合 計	20,902,206.2	119.2	10,624,426,978	128.6	52,179,916	129.8

(注) 水揚金額及び使用料は、消費税を含んだ金額である。

表 4

魚市場水揚高の推移

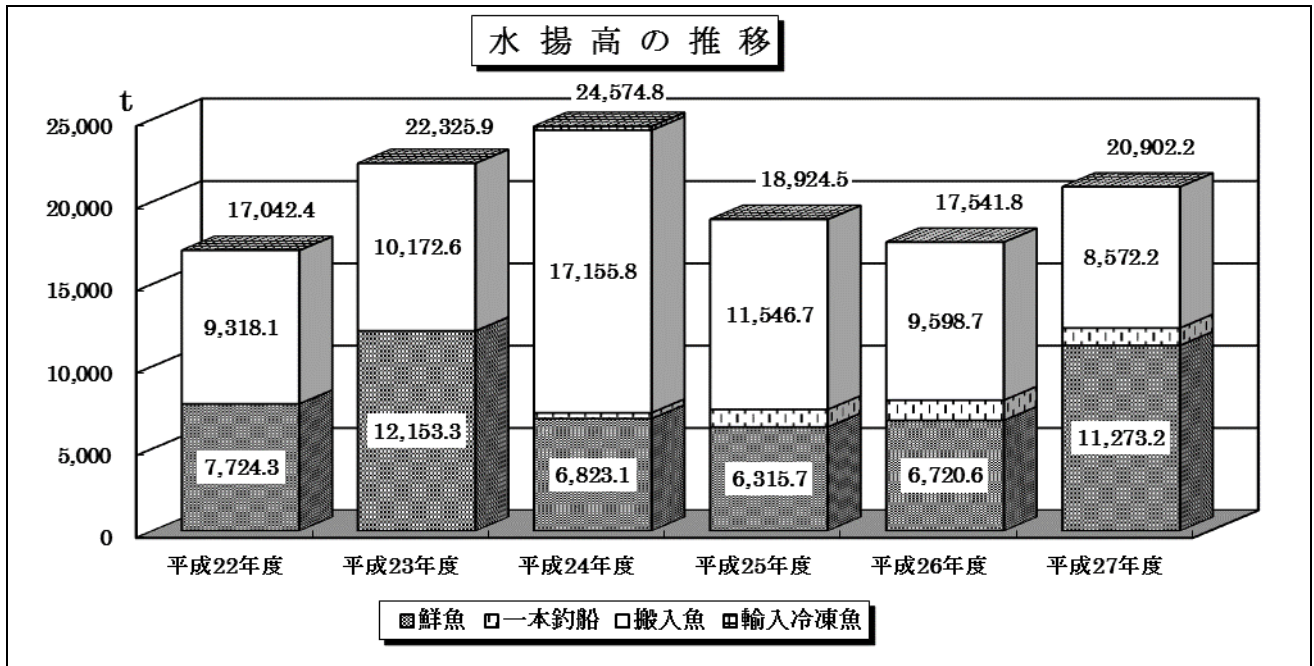
(単位:kg、円、%)

水揚高 年度		数 量		金 額			入港漁船 (車)数
		水揚数量(kg)	すう勢 比 率	水揚金額(円)	すう勢 比 率	対前年度増減	
鮮 魚	22年度	7,724,284.5	100.0	5,356,778,700	100.0	△456,557,015	2,219
	23年度	12,153,309.3	157.3	6,405,867,704	119.6	1,049,089,004	1,694
	24年度	6,823,129.3	88.3	5,118,384,280	95.5	△1,287,483,424	1,570
	25年度	6,315,726.0	81.8	4,615,317,476	86.2	△503,066,804	1,606
	26年度	6,720,564.0	87.0	4,481,784,528	83.7	△133,532,948	1,769
	27年度	11,273,198.1	145.9	6,558,495,505	122.4	2,076,710,977	1,766
一 本 釣 船	22年度	-	-	-	-	-	-
	23年度	-	-	-	-	-	-
	24年度	357,738.0	-	81,922,329	-	81,922,329	4
	25年度	1,062,040.0	-	255,833,064	-	173,910,735	4
	26年度	1,222,485.4	-	372,378,425	-	116,545,361	6
	27年度	1,056,824.0	-	314,068,042	-	△58,310,383	4
搬 入 魚	22年度	9,318,130.6	100.0	4,756,882,165	100.0	2,618,623,163	11,100
	23年度	10,172,554.7	109.2	3,913,129,972	82.3	△843,752,193	7,893
	24年度	17,155,790.8	184.1	8,507,338,112	178.8	4,594,208,140	8,939
	25年度	11,546,719.6	123.9	4,704,217,169	98.9	△3,803,120,943	8,183
	26年度	9,598,719.4	103.0	3,409,030,857	71.7	△1,295,186,312	7,692
	27年度	8,572,184.1	92.0	3,751,863,431	78.9	342,832,574	6,416
輸 入 冷 凍 魚	22年度	-	-	-	-	△342,503,945	-
	23年度	-	-	-	-	-	-
	24年度	238,102.0	-	85,612,232	-	85,612,232	10
	25年度	-	-	-	-	△85,612,232	-
	26年度	-	-	-	-	-	-
	27年度	-	-	-	-	-	-
合 計	22年度	17,042,415.1	100.0	10,113,660,865	100.0	1,819,562,203	13,319
	23年度	22,325,864.0	131.0	10,318,997,676	102.0	205,336,811	9,587
	24年度	24,574,760.1	144.2	13,793,256,953	136.4	3,474,259,277	10,523
	25年度	18,924,485.6	111.0	9,575,367,709	94.7	△4,217,889,244	9,793
	26年度	17,541,768.8	102.9	8,263,193,810	81.7	△1,312,173,899	9,467
	27年度	20,902,206.2	122.6	10,624,426,978	105.1	2,361,233,168	8,186

(注) 1 水揚金額は、消費税を含んだ金額である。

2 すう勢比率は平成22年度を基準年度とした。

図 1



魚市場の水揚高及び使用料、並びに平成 22 年度からの推移は表 3～4 および図 1 に示すとおりである。

前年度と比較してみると、水揚数量で 3,360 t (19.2%)、水揚金額で 2,361,233,168 円 (28.6%)、市場使用料においても 11,981,099 円 (29.8%)それぞれ増となっている。

④ む す び

本年度は、翌年度へ繰越すべき財源 99,000 円を控除し、歳入歳出同額の 262,423,359 円で決算されている。翌年度への繰越事業は、新魚市場の C 棟 3 階事務室建設工事である。

本年度の水揚については、一本釣船や搬入魚で減少したが鮮魚で増加したことにより、数量で前年度より 3,360t(19.2%)増の 20,902t、金額で 2,361,233,168 円(28.6%)増の 10,624,426,978 円となっている。

現在施行中の新魚市場の早期完成に努めるとともに漁船の誘致政策の強化など水揚高の増加に向けて、今後も努力願いたい。

(4) 下水道事業特別会計

① 実質収支

本特別会計は、翌年度へ繰越すべき財源 3,185,910,154 円を控除し、歳入歳出同額で決算された。

(単位：円、%)

区 分	予 算 現 額	決 算 額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳 入	13,004,903,684	12,254,419,350	7,237,388,156	5,017,031,194	94.22
歳 出	13,004,903,684	9,068,509,196	7,230,628,906	1,837,880,290	69.73
差 引	0	3,185,910,154	6,759,250	3,179,150,904	-

② 歳 入

(単位：円、%)

区 分 年 度		予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	収 入 率
		平成27年度	13,004,903,684	12,282,980,044	12,254,419,350	614,352	27,946,342
平成26年度		14,979,046,300	7,279,386,978	7,237,388,156	1,215,924	40,782,898	99.42
27 対 26	増減額	△1,974,142,616	5,003,593,066	5,017,031,194	△601,572	△12,836,556	-
	増減率	△13.2	68.7	69.3	△49.5	△31.5	-

収入済額を前年度と比較すると 5,017,031,194 円(69.3%)の増収となっている。その主な内容は表 1～2 に示すとおり、国庫支出金 153,584,097 円(9.8%)、使用料及び手数料 23,172,850 円(1.8%)などが減収となったが、繰入金 5,159,447,405 円(196.2%)、市債 51,400,000 円(3.0%)が増収となったことによるものである。

不納欠損額では、前年度より 601,572 円(49.5%)少ない 614,352 円で、その内訳は分担金及び負担金で 171,040 円、使用料及び手数料で 443,312 円となっている。

収入未済額では、前年度より 12,836,556 円(31.5%)少ない 27,946,342 円で、その内訳は分担金及び負担金で 12,971,010 円、使用料及び手数料で 14,975,332 円となっている。

表1

款別歳入決算額の比較

(単位：円、%)

年度 款名	平成27年度		平成26年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
分担金及び負担金	1,818,560	0.0	5,545,510	0.1	△3,726,950	△67.2
使用料及び手数料	1,246,393,528	10.2	1,269,566,378	17.5	△23,172,850	△1.8
国庫支出金	1,414,865,790	11.5	1,568,449,887	21.7	△153,584,097	△9.8
繰入金	7,788,807,601	63.6	2,629,360,196	36.3	5,159,447,405	196.2
諸収入	45,874,621	0.4	59,206,935	0.8	△13,332,314	△22.5
市債	1,749,900,000	14.3	1,698,500,000	23.5	51,400,000	3.0
繰越金	6,759,250	0.1	6,759,250	0.1	0	-
合計	12,254,419,350	100.0	7,237,388,156	100.0	5,017,031,194	69.3

表2

不納欠損額及び収入未済額の内訳

(単位：円、%)

区分 項目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
分担金及び負担金	14,960,610	1,818,560	171,040	12,971,010	12.15
使用料及び手数料	1,261,812,172	1,246,393,528	443,312	14,975,332	98.77
合計	1,276,772,782	1,248,212,088	614,352	27,946,342	-

③ 歳出

(単位：円、%)

年度 区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	
平成27年度	13,004,903,684	9,068,509,196	3,320,929,670	615,464,818	69.73	
平成26年度	14,979,046,300	7,230,628,906	3,971,050,684	3,777,366,710	48.27	
27 対 26	増減額	△1,974,142,616	1,837,880,290	△650,121,014	△3,161,901,892	-
	増減率	△13.2	25.4	△16.4	△83.7	-

予算現額 13,004,903,684 円に対し、支出済額 9,068,509,196 円、執行率 69.73%となっている。翌年度繰越額は、3,320,929,670 円で、不用額は 615,464,818 円で決算されている。不用額の主

なものは、前年度繰越額 3,971,050,684 円のうち 606,370,000 円が契約金額の確定に伴い不用となったものである。

支出済額を前年度と比較すると 1,837,880,290 円(25.4%)増となっている。その内容は表 3 に示すとおり、災害復旧費 208,297,636 円(13.1%)、総務費 35,107,248 円(6.1%)で減少したが、復興事業費 1,971,487,016 円(135.2%)、事業費 65,032,205 円(37.1%)などが増加したことによるものである。

翌年度繰越額 3,320,929,670 円の内訳は、繰越明許費で 2,820,929,670 円(災害復旧費 112,096,720 円、復興事業費 2,708,832,950 円)、事故繰越で 500,000,000 円(復興事業費 500,000,000 円)である。

なお、本年度末における市債の未償還現在高は 30,082,217,762 円となっている。

表 3 款別歳出決算額の比較

(単位：円、%)

年度 款名	平成 27 年度		平成 26 年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総務費	540,699,418	6.0	575,806,666	8.0	△35,107,248	△6.1
事業費	240,227,856	2.6	175,195,651	2.4	65,032,205	37.1
公債費	3,479,521,617	38.4	3,434,755,664	47.5	44,765,953	1.3
災害復旧費	1,378,302,324	15.2	1,586,599,960	21.9	△208,297,636	△13.1
復興事業費	3,429,757,981	37.8	1,458,270,965	20.2	1,971,487,016	135.2
合計	9,068,509,196	100.0	7,230,628,906	100.0	1,837,880,290	25.4

④ む す び

本年度の決算額は、歳入は 12,254,419,350 円、歳出は 9,068,509,196 円で収支差引 3,185,910,154 円となっている。この収支差引額は、翌年度へ繰越すべき財源でこれを控除すると歳入歳出同額で決算されている。

本年度の有収使用量は前年度に比べ 20,932 m³(0.4%)減の 5,405,091 m³となり、また、料金の値下げ改訂もあり、下水道使用料及び手数料で 23,172,850 円(1.8%)減の 1,246,393,528 円となっている。

歳出は、前年度より 1,837,880,290 円(25.4%)増の 9,068,509,196 円となっている。翌年度繰越額は 650,121,014 円(16.4%)減の 3,320,929,670 円となり、執行率は 69.73%となっている。また、不用額は 615,464,818 円となっている。

災害復旧費と復興事業費を合わせると、前年度より 17 億円以上増加し、他都市職員の協力を得ながら事業が着実に進んでいることがわかる。しかし、本年度も 33 億円を超える多額の事業繰越があることから、更なる努力を期待するものである。

(5) 漁業集落排水事業特別会計

① 実質収支

本特別会計は、翌年度へ繰越すべき財源 12,029,000 円を控除し、歳入歳出同額で決算された。

(単位：円、%)

区 分	予算現額	決算額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳 入	192,815,840	119,376,592	76,381,572	42,995,020	61.91
歳 出	192,815,840	107,347,592	76,381,572	30,966,020	55.67
差 引	0	12,029,000	0	12,029,000	-

② 歳 入

(単位：円、%)

区 分		予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
年度							
	平成27年度	192,815,840	119,400,592	119,376,592	0	24,000	99.97
	平成26年度	137,672,150	76,381,572	76,381,572	0	0	100.00
27	増減額	55,143,690	43,019,020	42,995,020	0	24,000	-
対							
26	増減率	40.1	56.3	56.3	-	皆増	-

収入済額を前年度と比較すると 42,995,020 円(56.3%)の増収となっている。その内容は表 1 に示すとおり、市債などで減収となったものの、東日本大震災復旧事業に伴う国庫支出金 28,077,000 円(68.0%)などの増によるものである。

表 1 款 別 歳 入 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

款 名	平成27年度		平成26年度		前 年 度 比 較	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
分担金及び負担金	96,000	0.1	528,000	0.7	△432,000	△81.8
使用料及び手数料	2,310,535	1.9	2,108,625	2.8	201,910	9.6
繰 入 金	46,515,057	39.0	29,066,947	38.1	17,448,110	60.0
国 庫 支 出 金	69,355,000	58.1	41,278,000	54.0	28,077,000	68.0
市 債	1,100,000	0.9	3,400,000	4.5	△2,300,000	△67.6
合 計	119,376,592	100.0	76,381,572	100.0	42,995,020	56.3

③ 歳 出

(単位：円、%)

区 分		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不 用 額	執行率
年 度						
平成27年度		192,815,840	107,347,592	85,312,000	156,248	55.67
平成26年度		137,672,150	76,381,572	61,280,840	9,738	55.48
27 対 26	増減額	55,143,690	30,966,020	24,031,160	146,510	-
	増減率	40.1	40.5	39.2	1,504.5	-

予算現額 192,815,840 円に対し、支出済額 107,347,592 円、執行率 55.67%、災害復旧費の翌年度繰越額 85,312,000 円、不用額 156,248 円で決算されている。

支出済額を前年度と比較すると、30,966,020 円(40.5%)の増加となっている。その内容は表 2 に示すとおり、諸支出金、公債費は減少したが、災害復旧費などの増によるものである。

なお、本年度末における市債の未償還現在高は 152,799,063 円となっている。

表 2 款 別 歳 出 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

款 名	年 度	平成 27 年度		平成 26 年度		前年度比較	
		決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
総 務 費		7,021,489	6.5	6,797,009	8.9	224,480	3.3
公 債 費		19,583,823	18.2	22,038,483	28.9	△2,454,660	△11.1
災 害 復 旧 費		80,742,280	75.2	34,254,080	44.8	46,488,200	135.7
諸 支 出 金		0	-	13,292,000	17.4	△13,292,000	皆減
合 計		107,347,592	100.0	76,381,572	100.0	30,966,020	40.5

④ む す び

本年度の決算額は、歳入は 119,376,592 円、歳出は 107,347,592 円で、翌年度へ繰越すべき財源 12,029,000 円を控除し、歳入歳出とも同額で決算されている。

今年度は、災害復旧費で 85,312,000 円の繰越が発生しており、事業の早期完成へ向け努力願いたい。

(6) 公共用地先行取得事業特別会計

① 実質収支

本特別会計は、下表のとおり歳入歳出同額で決算された。

(単位：円、%)

区 分	予算現額	決 算 額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳 入	439,000,000	438,766,218	3,657,890	435,108,328	99.94
歳 出	439,000,000	438,766,218	3,657,890	435,108,328	99.94
差 引	0	0	0	0	-

② 歳 入

(単位：円、%)

区 分		予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
年度							
	平成27年度	439,000,000	438,766,218	438,766,218	0	0	100.00
	平成26年度	3,700,000	3,657,890	3,657,890	0	0	100.00
27 対 26	増減額	435,300,000	435,108,328	435,108,328	0	0	-
	増減率	11,764.9	11,895.1	11,895.1	-	-	-

収入済額を前年度と比較すると、435,108,328円(11,895.1%)の増収となっている。その内容は表1のとおり市債(借換債)と繰入金が増となったことによるものである。

表1 款別歳入決算額の比較

(単位：円、%)

款 名	年 度	平成27年度		平成26年度		前年度比較	
		決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
繰 入 金		104,066,218	23.7	3,657,890	100.0	100,408,328	2,745.0
市 債		334,700,000	76.3	0	-	334,700,000	皆増
合 計		438,766,218	100.0	3,657,890	100.0	435,108,328	11,895.1

③ 歳 出

(単位：円、%)

区 分		予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	執 行 率
平成27年度		439,000,000	438,766,218	0	233,782	99.94
平成26年度		3,700,000	3,657,890	0	42,110	98.86
27 対 26	増減額	435,300,000	435,108,328	0	191,672	-
	増減率	11,764.9	11,895.1	-	455.2	-

予算現額 439,000,000 円に対し、支出済額 438,766,218 円、執行率 99.94%、不用額 233,782 円で決算されている。

決算額を前年度と比較すると、その内容は表 2 に示すとおり公債費の増加によるものである。
なお、本年度末における市債の未償還現在高は 533,230,000 円となっている。

表 2 款 別 歳 出 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

款 名	平成27年度		平成26年度		前年度比較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
総 務 費	0	-	0	-	0	-
公 債 費	438,766,218	100.0	3,657,890	100.0	435,108,328	11,895.1
合 計	438,766,218	100.0	3,657,890	100.0	435,108,328	11,895.1

④ む す び

本年度の決算額は歳入歳出とも 438,766,218 円の同額で決算されている。

本年度も用地取得・売却の事業はなく、市債元金償還の開始及び借換えにより、歳入歳出とも前年度より 435,108,328 円増となっている。

(7) 介護保険事業特別会計

【保険事業勘定】

① 実質収支

本事業勘定は、下表のとおり歳入歳出差額 2,623,371 円の黒字を生じ、全額基金に繰入れて決算された。

(単位：円、%)

区 分	予算現額	決 算 額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳 入	4,958,641,000	4,960,677,965	4,893,253,377	67,424,588	100.04
歳 出	4,958,641,000	4,958,054,594	4,891,121,704	66,932,890	99.98
差 引	0	2,623,371	2,131,673	491,698	-

② 歳 入

(単位：円、%)

区 分		予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
年 度							
	平成27年度	4,958,641,000	5,034,617,940	4,960,677,965	17,814,941	57,336,053	98.53
	平成26年度	4,891,412,000	4,964,171,496	4,893,253,377	16,711,122	55,401,193	98.57
27 対	増減額	67,229,000	70,446,444	67,424,588	1,103,819	1,934,860	-
26	増減率	1.4	1.4	1.4	6.6	3.5	-

(注) 収入済額には、還付を要する額(27年度 1,211,019 円、26年度 1,194,196 円)が含まれている。

収入済額を前年度と比較すると、金額では 67,424,588 円 (1.4%) の増収となったが、収入率は 0.04 ポイント下回った 98.53% となっている。その内容は表 1 に示すとおり、支払基金交付金 26,275,000 円 (2.0%)、繰入金 24,169,420 円 (3.1%) など増収となったが、保険料 74,908,944 円 (7.9%)、国庫支出金 33,415,524 円 (2.9%) などが増加となったことによるものである。

不納欠損額は、前年度より 1,103,819 円 (6.6%) 増の 17,814,941 円で、滞納繰越分保険料である。

収入未済額は、前年度より 1,934,860 円 (3.5%) 増の 57,336,053 円で、その内訳は保険料収入の現年度分 27,298,550 円、滞納繰越分 30,037,503 円となっている。

表 1

款 別 歳 入 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年度 款名	平成27年度		平成26年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
保 険 料	1,020,893,082	20.6	945,984,138	19.3	74,908,944	7.9
使 用 料 及 び 手 数 料	179,300	0.0	179,000	0.0	300	0.2
国 庫 支 出 金	1,182,282,295	23.8	1,148,866,771	23.5	33,415,524	2.9
支 払 基 金 交 付 金	1,305,055,000	26.3	1,331,330,000	27.2	△26,275,000	△2.0
県 支 出 金	685,160,788	13.8	673,718,229	13.8	11,442,559	1.7
財 産 収 入	11,548	0.0	119,061	0.0	△107,513	△90.3
繰 入 金	764,050,567	15.4	788,219,987	16.1	△24,169,420	△3.1
諸 収 入	3,045,385	0.1	4,836,191	0.1	△1,790,806	△37.0
合 計	4,960,677,965	100.0	4,893,253,377	100.0	67,424,588	1.4

③ 歳 出

(単位：円、%)

年度 区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	
平成27年度	4,958,641,000	4,958,054,594	0	586,406	99.98	
平成26年度	4,891,412,000	4,891,121,704	0	290,296	99.99	
27 対	増減額	67,229,000	66,932,890	0	296,110	-
26	増減率	1.4	1.4	-	102.0	-

予算現額 4,958,641,000 円に対して、支出済額は 4,958,054,594 円、執行率 99.98%、不用額 586,406 円で決算されている。

支出済額を前年度と比較すると 66,932,890 円(1.4%)増加している。その内容は表 2 に示すとおり、諸支出金 35,460,883 円、基金積立金 11,397,513 円で減少したが、介護給付費 85,680,963 円などが増加したことによるものである。

表 2

款 別 歳 出 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年度 款名	平成27年度		平成26年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総務費	89,300,276	1.8	84,477,266	1.7	4,823,010	5.7
介護給付費	4,615,286,898	93.1	4,529,605,935	92.6	85,680,963	1.9
基金積立金	91,632,548	1.8	103,030,061	2.1	△11,397,513	△11.1
地域支援事業費	100,410,393	2.0	77,123,080	1.6	23,287,313	30.2
諸支出金	61,424,479	1.2	96,885,362	2.0	△35,460,883	△36.6
合計	4,958,054,594	100.0	4,891,121,704	100.0	66,932,890	1.4

介護保険の利用状況を示す介護給付費 4,615,286,898 円の内訳は表 3 のとおりである。

なお、介護給付費には、「東日本大震災による被災者に対する介護保険料等の減免に関する規則」第 6 条の規定に基づく利用者負担免除に伴う負担額 33,052,465 円が含まれている。

表 3

介 護 給 付 費 の 内 訳

(単位：件、円)

種別	区分	平成27年度		平成26年度		前年度比較増減	
		延件数	給付額	延件数	給付額	延件数	給付額
居	訪問介護	8,522	431,512,916	8,949	443,764,111	△427	△12,251,195
	訪問入浴介護	902	52,353,226	996	54,028,843	△94	△1,675,617
	訪問看護	2,290	94,828,030	2,385	86,841,769	△95	7,986,261
	訪問リハビリテーション	640	19,563,860	580	18,132,213	60	1,431,647
	居宅療養管理指導	4,512	30,083,607	4,255	27,251,383	257	2,832,224
宅	通所介護サービス	13,093	792,830,933	12,913	784,593,174	180	8,237,759
	通所リハビリテーション	3,689	216,518,772	3,847	222,594,623	△158	△6,075,851
介 護	短期入所生活介護	3,293	245,075,076	3,086	228,599,710	207	16,475,366
	福祉用具貸与	10,807	123,675,422	10,543	118,177,408	264	5,498,014
	福祉用具購入費	220	5,946,082	230	5,613,913	△10	332,169
	住宅改修費	190	20,589,462	198	21,514,473	△8	△925,011
	特定施設入居者生活介護	645	102,152,234	587	95,821,569	58	6,330,665
	小計	48,803	2,135,129,620	48,569	2,106,933,189	234	28,196,431

地域密着型	認知対応型通所介護	389	39,445,293	346	30,694,932	43	8,750,361
	小規模多機能型居宅介護	252	40,281,273	243	47,303,100	9	△7,021,827
	認知対応型共同生活介護	874	212,949,073	895	211,933,647	△21	1,015,426
	介護老人福祉施設	791	175,280,100	662	168,841,593	129	6,438,507
	定期巡回随時対応型訪問看護	3	225,904	-	-	3	225,904
	小計	2,309	468,181,643	2,146	458,773,272	163	9,408,371
施設介護	介護老人福祉施設	1,581	462,978,690	1,901	449,889,743	△320	13,088,947
	介護老人保健施設	3,545	961,648,395	3,724	959,544,363	△179	2,104,032
	介護療養型医療施設	147	35,358,400	136	37,691,682	11	△2,333,282
	小計	5,273	1,459,985,485	5,761	1,447,125,788	△488	12,859,697
居宅介護支援(計画)		22,447	242,607,811	21,250	225,191,153	1,197	17,416,658
高額介護サービス費		7,010	69,111,147	6,607	64,625,974	403	4,485,173
高額医療合算介護サービス費		374	10,793,429	307	8,906,824	67	1,886,605
審査支払手数料		80,740	4,504,948	76,450	4,340,723	4,290	164,225
特定入居者介護サービス費		5,103	191,920,350	5,169	184,940,233	△66	6,980,117
保険給付費合計		172,059	4,582,234,433	166,259	4,500,837,156	5,800	81,397,277
利用者負担免除に伴う負担額		-	33,052,465	-	28,768,779	-	4,283,686
介護給付費合計		-	4,615,286,898	-	4,529,605,935	-	85,680,963

表4 要介護(要支援)申請件数及び認定件数の比較

(単位:件)

種別	区分	申請件数			認定件数			却下・取下げ			非該当		
		27年度	26年度	増減数	27年度	26年度	増減数	27年度	26年度	増減数	27年度	26年度	増減数
新規	1号被保険者	763	720	43	722	687	35	29	36	△7	38	36	2
	2号被保険者	44	26	18	43	22	21	1	2	△1	1	0	1
更新	1号被保険者	2,268	2,257	11	2,227	2,224	3	37	32	5	13	17	△4
	2号被保険者	78	68	10	71	69	2	4	1	3	2	1	1
区分変更	1号被保険者	403	378	25	360	328	32	24	42	△18	0	0	0
	2号被保険者	12	11	1	9	10	△1	2	1	1	0	0	0
合計	1号被保険者	3,434	3,355	79	3,309	3,239	70	90	110	△20	51	53	△2
	2号被保険者	134	105	29	123	101	22	7	4	3	3	1	2
	計	3,568	3,460	108	3,432	3,340	92	97	114	△17	54	54	0

(注) 1号被保険者は65歳以上、2号被保険者は40歳から64歳までを表している。

表 5

平成 27 年度末認定者数内訳

(単位：人)

種別	要 支 援		要 介 護					合 計
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	
1号被保険者	492	301	644	487	352	355	295	2,926
2号被保険者	10	16	15	23	12	5	9	90
合 計	502	317	659	510	364	360	304	3,016

【介護サービス事業勘定】

① 実 質 収 支

本事業勘定は、下表のとおり歳入歳出同額で決算された。

(単位：円、%)

区 分	予算現額	決 算 額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳 入	1,165,000	1,162,621	10,383,536	△9,220,915	99.79
歳 出	1,165,000	1,162,621	10,383,536	△9,220,915	99.79
差 引	0	0	0	0	-

② 歳 入

(単位：円、%)

年度	区分	予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
平成27年度		1,165,000	1,162,621	1,162,621	0	0	100.00
平成26年度		10,430,000	10,383,536	10,383,536	0	0	100.00
27 対 26	増減額	△9,265,000	△9,220,915	△9,220,915	0	0	-
	増減率	△88.8	△88.8	△88.8	-	-	-

収入済額を前年度と比較すると、金額で9,220,915円(88.8%)の減収となっている。その内容は表1に示すとおりサービス収入と繰入金で減収となったことによるものである。

表 1

款 別 歳 入 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

款 名	平成27年度		平成26年度		前年度比較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
サービス収入	610,780	52.5	5,841,000	56.3	△5,230,220	△89.5
繰 入 金	551,841	47.5	4,542,536	43.7	△3,990,695	△87.9
合 計	1,162,621	100.0	10,383,536	100.0	△9,220,915	△88.8

サービス収入の内訳は、全額居宅支援サービス計画費収入で新規9件、継続134件である。

③ 歳 出

(単位：円、%)

区 分		予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	執 行 率
平成27年度		1,165,000	1,162,621	0	2,379	99.79
平成26年度		10,430,000	10,383,536	0	46,464	99.55
27 対 26	増減額	△9,265,000	△9,220,915	0	△44,085	-
	増減率	△88.8	△88.8	-	△94.9	-

予算現額 1,165,000 円に対して、支出済額は 1,162,621 円、執行率 99.79%、不用額 2,379 円で決算されている。

支出額を前年度と比較すると、9,220,915 円(88.8%)減少している。その内訳は表 2 に示すとおり総務費で 4,959,171 円、事業費で 4,261,744 円減少したことによるものである。

表 2

款 別 歳 出 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

款 名	平成27年度		平成26年度		前年度比較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
総 務 費	659,561	56.7	5,618,732	54.1	△4,959,171	△88.3
事 業 費	503,060	43.3	4,764,804	45.9	△4,261,744	△89.4
合 計	1,162,621	100.0	10,383,536	100.0	△9,220,915	△88.8

④ む す び

本年度の保険事業勘定の決算額は、歳入で前年度より 67,424,588 円(1.4%)増収の 4,960,677,965 円、歳出は 66,932,890 円(1.4%)増加の 4,958,054,594 円となり、収支差引で 2,623,371 円の黒字となり、実質収支でも同額の黒字となっている。

歳入の状況をみると、収入率は 98.53%と前年度より 0.04 ポイント下回っており、収入未済額は 1,934,860 円(3.5%)増加して 57,336,053 円となり、不納欠損額も 1,103,819 円(6.6%)増加して 17,814,941 円となっている。

本年度末の要介護(要支援)認定者数は、前年度より 100 人増の 3,016 人となり、介護給付費は、前年度に比べ 85,680,963 円(1.9%)増の 4,615,286,898 円となっている。

要介護(要支援)の認定者は年々増えており、本会計の運営も厳しくなっていることから、収入率を上げるなど安定した事業運営に努力願いたい。

また、介護サービス勘定については、歳入歳出とも 1,162,621 円の同額で決算されている。

(8) 後期高齢者医療事業特別会計

① 実質収支

本特別会計は、下表のとおり歳入歳出差引額 13,982,000 円の黒字で決算された。

(単位：円、%)

区 分	予算現額	決 算 額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳 入	653,567,000	667,042,204	682,620,301	△15,578,097	102.06
歳 出	653,567,000	653,060,204	674,779,101	△21,718,897	99.92
差 引	0	13,982,000	7,841,200	6,140,800	-

② 歳 入

(単位：円、%)

区 分		予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
平成27年度		653,567,000	676,373,904	667,042,204	1,404,100	9,026,800	98.62
平成26年度		675,287,000	691,975,001	682,620,301	668,900	9,378,000	98.64
27 対 26	増減額	△21,720,000	△15,601,097	△15,578,097	735,200	△351,200	-
	増減率	△3.2	△2.3	△2.3	109.9	△3.7	-

(注) 収入済額は、還付を要する額(27年度 1,099,200 円、26年度 692,200 円)が含まれている。

予算現額 653,567,000 円に対し、決算額 667,042,204 円で決算されている。

収入済額を前年度と比較すると 15,578,097 円(2.3%)の減収となっている。その内訳は表 1 に示すとおり、繰入金などで増収となったが、保険料、繰越金などで減収となったことによるものである。

表 1 款 別 歳 入 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年 度	平成 27 年度		平成 26 年度		前年度比較	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料	493,286,100	74.0	509,901,900	74.7	△16,615,800	△3.3
使用料及び手数料	170,800	0.0	181,000	0.0	△10,200	△5.6
繰 入 金	165,146,204	24.8	161,077,601	23.6	4,068,603	2.5
繰 越 金	7,841,200	1.2	11,381,800	1.7	△3,540,600	△31.1
諸 収 入	597,900	0.1	78,000	0.0	519,900	666.5
合 計	667,042,204	100.0	682,620,301	100.0	△15,578,097	△2.3

③ 歳 出

(単位：円、%)

区 分		予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	執 行 率
平成27年度		653,567,000	653,060,204	0	506,796	99.92
平成26年度		675,287,000	674,779,101	0	507,899	99.92
27 対 26	増減額	△21,720,000	△21,718,897	0	△1,103	-
	増減率	△3.2	△3.2	-	△0.2	-

予算現額 653,567,000 円に対し、決算額は 653,060,204 円、執行率 99.92%、不用額 506,796 円で決算されている。その内容は表 2 に示すとおりで後期高齢者医療広域連合納付金などである。

表 2 款 別 歳 出 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年 度	平成 27 年度		平成 26 年度		前 年 度 比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
総 務 費	26,222,903	4.0	26,678,446	4.0	△455,543	△1.7
後期高齢者医療 広域連合納付金	625,711,201	95.8	647,835,155	96.0	△22,123,954	△3.4
諸 支 出 金	1,126,100	0.2	265,500	0.0	860,600	324.1
合 計	653,060,204	100.0	674,779,101	100.0	△21,718,897	△3.2

④ む す び

本年度の決算額は、歳入歳出差引で 13,982,000 円の黒字で決算されている。この黒字は、保険料の徴収した年度と広域連合に納付する時期のずれがあるために生じているものである。

(9) 北浜地区復興土地区画整理事業特別会計

① 実質収支

本特別会計は、翌年度へ繰越すべき財源 251,692,400 円を控除し、歳入歳出同額で決算された。

(単位：円、%)

区 分	予算現額	決 算 額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳 入	875,375,000	806,753,811	397,682,162	409,071,649	92.16
歳 出	875,375,000	555,061,411	397,682,162	157,379,249	63.40
差 引	0	251,692,400	0	251,692,400	-

② 歳 入

(単位：円、%)

区 分		予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
年度							
平成27年度		875,375,000	806,753,811	806,753,811	0	0	100.00
平成26年度		1,004,700,000	397,682,162	397,682,162	0	0	100.00
27 対 26	増減額	△129,325,000	409,071,649	409,071,649	0	0	-
	増減率	△12.9	102.9	102.9	-	-	-

予算現額 875,375,000 円に対し、収入済額 806,753,811 円で決算されている。収入済額を前年度と比較すると、金額で 409,071,649 円(102.9%)の増収となっている。その内容は表 1 に示すとおり、全額一般会計からの繰入金である。

表 1 款 別 歳 入 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

款 名	年 度	平成27年度		平成26年度		前年度比較	
		決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
繰 入 金		806,753,811	100.0	397,682,162	100.0	409,071,649	102.9
合 計		806,753,811	100.0	397,682,162	100.0	409,071,649	102.9

③ 歳 出

(単位：円、%)

年度 \ 区分		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
平成27年度		875,375,000	555,061,411	251,692,400	68,621,189	63.40
平成26年度		1,004,700,000	397,682,162	251,800,000	355,217,838	39.58
27 対 26	増減額	△129,325,000	157,379,249	△107,600	△286,596,649	-
	増減率	△12.9	39.6	△0.0	△80.7	-

予算現額 875,375,000 円に対して、支出済額は 555,061,411 円、執行率 63.40%となっている。事業費で翌年度繰越額 251,692,400 円が生じ、不用額 68,621,189 円で決算されている。支出済額は表 2 に示すとおり全額事業費で、翌年度繰越額の内訳は、工事請負費と補償補填及び賠償金である。

表 2 款 別 歳 出 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年度 \ 款名	平成27年度		平成26年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
事業費	555,061,411	100.0	397,682,162	100.0	157,379,249	39.6
合計	555,061,411	100.0	397,682,162	100.0	157,379,249	39.6

④ む す び

本年度の決算額は、歳入は 806,753,811 円、歳出は 555,061,411 円で翌年度へ繰越すべき財源 251,692,400 円を控除し、歳入歳出とも同額で決算されている。

北浜地区の復興のため、早期の完了に向けた努力をお願いしたい。

(10) 藤倉地区復興土地区画整理事業特別会計

① 実質収支

本特別会計は、翌年度へ繰越すべき財源 15,609,170 円を控除し、歳入歳出同額で決算された。

(単位：円、%)

区 分	予算現額	決算額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳 入	466,912,000	406,472,359	508,051,974	△101,579,615	87.05
歳 出	466,912,000	390,863,189	508,051,974	△117,188,785	83.71
差 引	0	15,609,170	0	15,609,170	-

② 歳 入

(単位：円、%)

区 分		予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
年度							
平成27年度		466,912,000	406,472,359	406,472,359	0	0	100.00
平成26年度		604,500,000	508,051,974	508,051,974	0	0	100.00
27 対 26	増減額	△137,588,000	△101,579,615	△101,579,615	0	0	-
	増減率	△22.8	△20.0	△20.0	-	-	-

予算現額 466,912,000 円に対し、決算額 406,472,359 円で決算されている。収入済額を前年度と比較すると、金額で 101,579,615 円(20.0%)の減収となっている。その内容は表 1 に示すとおり、全額一般会計からの繰入金である。

表 1 款 別 歳 入 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

款 名	年 度	平成27年度		平成26年度		前年度比較	
		決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
繰 入 金		406,472,359	100.0	508,051,974	100.0	△101,579,615	△20.0
合 計		406,472,359	100.0	508,051,974	100.0	△101,579,615	△20.0

③ 歳 出

(単位：円、%)

区分		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
年度						
平成27年度		466,912,000	390,863,189	15,609,170	60,439,641	83.71
平成26年度		604,500,000	508,051,974	80,778,000	15,670,026	84.04
27 対 26	増減額	△137,588,000	△117,188,785	△65,168,830	44,769,615	-
	増減率	△22.8	△23.1	△80.7	285.7	-

予算現額 466,912,000 円に対し、決算額は 390,863,189 円、執行率 83.71%となっている。事業費で翌年度繰越額 15,609,170 円が生じ、不用額 60,439,641 円で決算されている。支出済額は表 2 に示すとおり全額事業費で、その主なものは補償補填及び賠償金や工事請負費である。翌年度繰越額の内訳は、藤倉二丁目地区被災市街地復興土地地区画整理事業 13,806,060 円、新浜町杉の下線道路事業（区画整理関連）1,803,110 円である。

表 2 款 別 歳 出 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年度	平成27年度		平成26年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
事業費	390,863,189	100.0	508,051,974	100.0	△117,188,785	△23.1
合計	390,863,189	100.0	508,051,974	100.0	△117,188,785	△23.1

④ む す び

本年度の決算額は、歳入は 406,472,359 円、歳出は 390,863,189 円で翌年度へ繰越すべき財源 15,609,170 円を控除し、歳入歳出とも同額で決算されている。

藤倉地区の復興のため、早期の完了に向けた努力をお願いしたい。

